

2022年11月24日

株式会社 四国銀行



## 「さかわ未来学 ふるさと教育」への参画

株式会社四国銀行（頭取 山元文明）は、金融教育事業の一環として、佐川町教育委員会が実施する2022年度の「さかわ未来学」に参画しましたので、お知らせします。

### 記

高知県佐川町内各校では、川村晶子特任教授(高知大学)をコーディネーターとして迎え、地域の課題を発見し、解決に向けて主体的で協働的に行動するPBL (project Based Learning)学習を取り入れて、ふるさとを愛し、これからの時代を力強く生き抜くための力を身に付けることを目指して、ふるさと教育を核にした「さかわ未来学」を実施しています。今般、以下の取り組みについて、当行が参画いたしました。

＜当行が参画した取り組み＞

#### ■商店街アイデアソン（場所：佐川中学校、実施日：2022年9月22日）

佐川中学校1年生が、グループで発表した商店街の活性化アイデアについて当行が講評を行いました。また、全国の商店街に共通する課題や、ビジネスモデルとその持続可能性の重要性等について、「未来の商店街の可能性」と題した講義を行いました。

#### ■牧野公園ポスターセッション（場所：佐川中学校、実施日：2022年9月29日）

佐川中学校2年生が、学習を通じて感じられた牧野公園の「よさ」や、よりよくするためのアイデアについて、グループで制作したポスターを用いて発表し、当行が講評を行いました。



講義の様子



ポスターセッションの講評の様子

成年年齢の引き下げ、高校家庭科での金融教育開始等、これまで以上に金融教育の社会的意義が高まっています。当行では、資産形成だけでなく、事業アイデアへの助言、ESG/SDGs、地域の持続可能な発展といった、金融資本市場から見た環境・社会・経済の姿を、広く地域のみなさまと共有するべく、金融教育事業を強化・展開しております。

今後も、教育関係者、地域のみなさまとのパートナーシップで、当行金融教育事業が展望する、受講者の「自由な金融行動」の実現に向けて、取組みを進めて参ります。

以上